

うばわれた心臓 (1985)

メディア オリジナルビデオ

ジャンル ホラー

製作国 日本

色彩 Color

時間 30分

TV放映 1985/10/28 ~

【解説】

本邦初のオリジナルホラービデオ！ 女子高のミステリークラブの合宿の夜に百物語が行われ、転校生の瞳が衝撃的事実を語り出す。転校する前、彼女には多加子という無二の親友がいた。ふたりは「もしどっかの心臓が悪くなったらお互いに心臓をあげることにしましょう」という約束をしていたが、瞳が本当に心臓病であることが判明したのだ。約束どおりに心臓を提供することを恐れ、部屋に閉じこもる多加子だが事故に遭ってしまう。脳死が確認された多加子の心臓が今、自分の体の中で脈打っているということで彼女の話が終わる。しかし、話を聞いていた少女の一人が多加子はまだ死んでいないと語り出す。自分のシャツを引き裂く少女の顔はいつしか多加子のもとなっていて、はだけたシャツからは心臓を摘出された胸部が無惨な姿をさらしていた。自分の心臓を取り戻そうとする多加子が瞳に迫る！

まだ10代の杉山亜矢子（本作品では綾子）が非常に美しいのも印象的で、本作品では心臓のえぐれたアプライエンスをつけて女優魂をも見せてくれている。

【クレジット】

監督	早川光	
製作	浅賀孝郎	
	神保龍太	
原作	榎岡かずお Kazuo Umezu	
脚本	早川光	
撮影	伊藤寛	
特殊メイク	甲斐三幸	
	市川登	
衣装	鷹島青子	
照明	村川聡	
録音	神原廣巳	
製作進行	中村友彦	
製作デスク	稲子靖	
助監督	太田透	
出演	杉山綾子	多加子
	高橋由美子	瞳
	蜷川有紀	
	天本英世	